

館」を活用した質の高い環境学習事業を構築していきます。また、1階部分を農産物直売所を核とした農業拠点施設として整備し、より多くの人々に環境や農業に興味・関心を持っていただけるような施設にしていきたいです。

◎公共交通の利便性向上

*印西市と共同で実証運行している、ふれあいバス布佐ルートは、10月からの本格運行を目指しています。本格運行の際には、新たにノンステップバスを導入し、地域の要望であった最終便の増便も図っていく予定です。

*「上野東京ライン」開業に伴い、東海道線との相互直通運転の実現や常磐線・成田線がさらに1本でも多く東京・品川駅に乗り入れ

られるよう、今後もJR東日本に対して粘り強く要望していきます。

◎地域コミュニティの活性化

*地域会議の設置は、天王台北・南区域、新木区域への設置を目標に進めていきます。また、事務局への運営費補助や情報提供などの支援をしていきます。

◎省エネルギーの推進

*自治会や町会管理の街路灯については、引き続きLED灯への交換に対して補助を行っていきます。また、市が管理している街路灯も全てLED灯に交換していきます。

*住宅用太陽光発電システムや家庭用燃料電池などの設置についても引き続き助成を行い、家庭における自然エネルギーの普及・推進を図っていきます。

子育ての推進

◎若い世代の定住化促進

*市外に向け更なる情報発信を行うと同時に、若い世代の住宅取得への補助を実施し転入促進を図ります。

*南新木沖田公園と布佐駅南口西公園への複合遊具設置に続き、27年度は五本松公園に、アスレチック遊具で人気の「ターザンロープ」を設置します。

*産後ケア事業として、心身の不調や育児に不安がある出産を終えて間もないお母さんを対象に、医療機関で専門職員が母体ケアや乳児のケア、育児相談などを行います。

◎保育環境の充実

*待機児童ゼロを堅持するとともに、子どもたちが安全・安心に過ごせる保育環境を確保するため、保育園

*幼稚園の預かり保育対象者を幼稚園卒園児や園児の兄弟姉妹など小学校3年生まで拡大します。

◎小・中学校の教育環境の充実

*子どもたちが安全に集中して学習に取り組めるよう、エアコンを中学校全校、186教室に設置します。また、28年度の小学校への設置に向けた設計を行い、方式や発注方法などについて検討します。

安心と健康の推進

◎防災体制の強化

*国の災害対策基本法の改正と県の地域防災計画の修正に伴い、我孫子市地域防災計画の修正を行います。

*洪水・浸水ハザードマップを改訂し、台風シーズン前までに全戸に配布します。

*防災行政無線子局のデジタル化は、新木・布佐地区の18カ所を更新するとともに市内8カ所に子局を新設し、多機能化や難聴地域の解消を図ります。

◎防犯対策の強化

*防犯カメラを公共施設や駅周辺の主要道路へ引き続き計画的に設置していきます。また、新たに私立保育園や幼稚園、自治会など地域の団体が設置する防犯カメラについて、設置費用の一部を助成していきます。

◎交通安全の取り組み

*自転車保険の加入を促進するため、「手賀沼のうなぎちゃん」の交通安全プレートを自転車のTSマーク付帯保険等の加入者に対して配付します。

◎水害対策のさらなる推進

*布佐排水区は、布佐ポンプ場が3月下旬に完成しま



▲あびっ子クラブ



▲布佐ポンプ場

に取り組みます。

◎在宅医療と介護の連携の推進

*在宅医療介護連携推進協議会を設置して、連携課題の抽出や解決策を協議していきます。

*介護保険料を改定し、10区分から14区分に増やしてより所得に応じた負担になるようにしていきます。

◎障害者支援の強化

*湖北地区に整備されるグループホームと就労の場となる事業所に対して施設整備補助を行い、障害を持つ方が住みなれた地域で生活するために、住まいの場や日中活動の場の確保を推進します。

◎公園のバリアフリー化の推進

*つくし野4号公園のバリアフリー化の工事を進めます。

震災からの復興

◎布佐東部地区の復興

*被害が集中した地域の自主的な復興活動を支援するための復興支援センターを、27年度中の完成を目指して整備していきます。

*液状化対策として、液状化対策工事補助金制度を創設します。

◎放射能対策

*学校や保育園、公園などで、空間放射線量を測定し、結果を公表します。また、測定の結果、基準値を超えている箇所が見つかった場合には、速やかに除染などの対応をしていきます。

行政改革

◎提案型公共サービス民営化制度

*後期高齢者医療・国民健康

アフリー化する工事を進め、ベンチ・水飲み場の新設や園路の段差解消、排水施設の改修を行い、誰もが安心して利用できるようにしていきます。

*健康寿命の延伸・健康で自立した生活

*健康寿命の延伸として、健康づくりの3計画「心も身体も健康プラン」、「食育推進行動計画」、「歯と口腔の健康づくり基本計画」を統合し、計画期間を10年間とする「第2次心も身体も健康プラン」として推進していきます。

◎予防接種の充実

*4月から、乳幼児がかかりやすいロタウイルス感染症のワクチン予防接種費用を助成していきます。

率化を図ります。

◎職員の派遣

*国・県や被災地に職員を派遣し、さまざまな場で活躍できる職員を育成していきます。

*10月に住民票を有する市民一人一人に個人番号を付番した「通知カード」を郵送し、28年1月から申請した方に対し、本人の顔写真を表示した「個人番号カード」を交付します。

◎社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)

率化を図ります。

主な都市整備

湖北小学校入口交差点の改良

*交差点改良工事を進めており、信号機設置工事を行う千葉県警察等との連携を密にしなが、早期の完成を目指していきます。

下ヶ戸地区の市道拡幅整備

*拡幅工事を行い、緊急車両等の円滑な通行を確保し、防災面の強化等を図っていきます。

国道356号我孫子バイパスの整備

*青山・日秀線、下ヶ戸・中里線を中里市民の森を迂回するルートとして都市計画の変更を完了させるとともに、事業認可の取得に向けて準備を進めていきます。

新木駅舎の整備

*駅舎・自由通路等の工事に着手し、28年度末までに工事を完了する予定です。

布佐駅南側まちづくり事業

*布佐駅南口東公園や耐震性防火水槽、下水道工事などの整備を行います。

下水道の整備

*引き続き中峠台地区と中峠地区の整備を進めます。